

教育委員に山本朋子さん(椿台)を任命

このたび、八峰町教育委員会教育委員の川村榮子さんが任期満了となったことから、新たに山本朋子さんが任命されました。

なお、山本さんの任期は平成27年5月17日から平成31年5月16日までです。



祝 春の叙勲 阿部栄悦さん(水沢) 旭日双光章を受章

春の叙勲受章者が4月29日発表され、元八峰町議会議長の阿部栄悦さん(水沢)が、地方自治において顕著な功績を挙げたとして、旭日双光章を受章しました。

阿部さんは昭和62年の旧峰浜村議会補欠選挙で初当選し、村議を6期19年、平成18年に合併により八峰町が誕生した後は平成26年まで町議を2期8年務めました。

また、平成18年から22年までは町議会の初代議長となり、平成21年から22年まで秋田県町村議会議長会会長も務めました。



元八森町長 菊地純一郎氏逝去

元八森町長の菊地純一郎氏(岩館1・80歳)が5月27日午前10時10分、肺炎のため能代市内の病院で亡くなりました。

同氏は旧八森町職員として産業、建設、開発の各課長を務め昭和58年に退職。同年の町長選で初当選し、平成11年7月まで4期連続で務め、第三セクターの「ハタハタの里観光株式会社」を発足して「ハタハタ館」をオープンさせるなど町の発展に貢献されました。この間、秋田県町村会副会長などを歴任し、また昭和58年から平成25年6月まで旧八森社会福祉協議会及び合併後の八峰町社会福祉協議会の会長も務めました。

ここに謹んで同氏のご冥福をお祈りいたします。



平成23年10月の八峰町社会福祉大会で
あいさつする菊地純一郎氏

林野火災を防ぐために

気温も高くなっていくこの時期は行楽期を迎え、森林浴や山菜取りなどのために入林する人が増える時期となります。

これに伴い、林野火災の発生が懸念されますので、下記の事項を守って未然に林野火災を防ぎましょう。

- ①枯れ草等のある火災の起こりやすい場所では、たき火をしない。
- ②たき火等火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火する。
- ③強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。
- ④火入れを行う際、市町村長の許可を必ず受けるとともに、十分な実施体制をとること。
- ⑤たばこは、指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てをしないこと。
- ⑥火遊びはしないこと。



健康はっぼう21ひろば

「親子よい歯のコンクール」ってなあに？

3歳児健康診査で、むし歯がない幼児及び保護者を対象に、むし歯予防の生活習慣が実践されており、他の模範となる親子を表彰して、むし歯予防や歯の健康に関心を持っていただくため毎年開催されています。



5月21日、能代保健所で行われた平成27年度「親子よい歯のコンクール」能代山本地区審査会には、椿自治会の奈良明空ちゃんとお母さんの真央さんが参加しました。八峰町の平成26年度3歳児健康診査を受けた幼児34名中、むし歯のなかった子は25名ですが、親子でむし歯のなかったのは奈良さん親子1組でした。

～お母さんへインタビュー～

「我が家の食卓はお魚が多いのですが、明空は、好き嫌いがなく、何でもよく噛んで食べる子です。歯みがきも嫌がったことがなくて、歯ブラシを持つと10分位は磨いています。以前、歯科衛生士さんに磨き方指導を受けた時、歯磨き剤をつけすぎないように言われたことを守り、丁寧な仕上げ磨きを心がけています。

明空は、町からもらえる「フッ素の無料塗布券」も利用しています。今までは、歯科医院に行くことはなかったのですが、よい歯の状態が続くように、親子で定期的に健診を受けたいと思います。」と話していました。



平成20年度に策定した「健康はっぼう21計画」では、町民の皆様が歯と口の健康について考えて、生涯を健康に過ごすために次のことを目指しています。

- 幼児期に歯みがきする子どもを増やす
- 歯の定期検診を受ける人を増やす
- 歯と歯ぐきの手入れを習慣づける人を増やす

この機会に、家族で毎日の歯磨きや食事の習慣を見直してみませんか！！

6月4日から10日までは、「歯と口の健康週間」

この週間は、歯を含めた口全体への健康意識を高めることがねらいです。

平成27年度の標語

～おくりたい 未来の自分に きれいな歯～

■問合せ先 八峰町福祉保健課 健康推進係 ☎76-4608